

広報

お岐の島

2022

6

主な内容

**立地適正化計画を策定しました
地域おこし協力隊を卒業しました**

【今月の表紙】 壇鏡の滝(5月1日の様子)

令和3年8月の豪雨災害により通行止めとなっていました
壇鏡の滝が、3月末より通行再開となりました。

この日は雨上がりで水量も多く、たくさんの方が見物に訪
れていました。

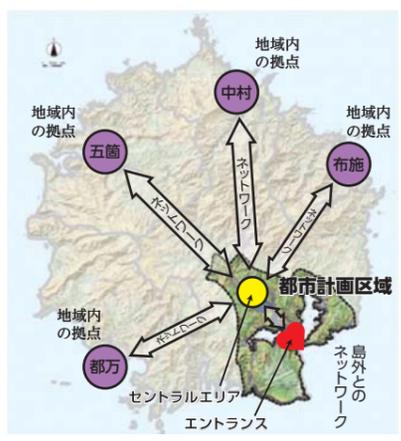
立地適正化計画を策定しました

令和4年4月に、令和2年7月より約2年の歳月を掛けて検討してきた「立地適正化計画」が完成しました。

立地適正化計画は、人口や税收の減少、民力の低下が進む中、どのようにまちを維持していくべきかについて、有識者や関係団体の代表、行政機関で検討委員会を設置し、そこで計画案を作成しました。

この計画案を基に地区説明会やパブリックコメントを行い、最終的には都市計画審議会の了承を得て決定しました。

町は、都市計画区域内の機能強化と都市計画区域外の各地域内拠点の魅力化、さらには、その地域内拠点と多くの人が集う都市機能集積地を結ぶ公共交通を確保することで町全体のネットワークをつくりまします。



計画の対象とまちづくりの方針

立地適正化計画の対象区域は、都市全体を見渡す観点から、都市計画区域全体に定めることが基本となっているため、西郷都市計画区域の全域となります。

また、まちづくりの方針は、多くの人が集う「西郷港周辺(エントランス)」と「八尾川沿いと国道沿線の商業施設周辺(セントラルエリア)」を一体的に整備することで、まちの心肺機能を高め、ヒト・モノ・情報の流れが行き渡るようにして、その効果を広く波及させるものです。

都市計画区域とは

都市計画区域とは、市街地から郊外の農地や山林のある田園地域に至るまで、人や物の動き、都市の発展を見通し、地形などから見て、一体の都市として捉える必要がある区域をいいます。実際の都市の広がりに合わせて県知事が定めています。

立地適正化計画で定める3項目

計画の中で定める内容は「居住」「都市機能」「防災指針」の3項目です。

津波・洪水・土砂災害など防災上危険な区域は「居住」や「都市機能」を誘導せず、災害のリスクを低減しながら利便性の高いところに「居住」を誘導します。居住誘導区域内においては、広域からの集客により賑わいを生み、暮らしの質を高めるため、生



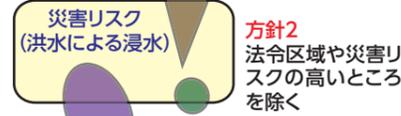
居住誘導区域

利便性の高い公共交通沿線等を中心に、誰もが安全に安心して快適で健康に暮らせる生活圏を形成します。

【設定の考え方】



30人/ha以上 または バス停から半径200m



災害リスク(洪水による浸水) 方針2 法令区域や災害リスクの高いところを除く



【区域図】



【届出】 届出対象行為に着手する日の30日前までに町への届出が必要です。

区域外で行う場合

- 開発行為
● 3戸以上の住宅の建築を目的とする開発行為



- 1戸または2戸の住宅の建築を目的とする開発行為で、その規模が1,000㎡以上のもの



- 住宅以外で、人の居住の用に供する建築物として条例で定めたものの建築目的で行う開発行為 (例: 寄宿舎や有料老人ホーム等)

- 建築等行為
● 3戸以上の住宅を新築しようとする場合
● 人の居住の用に供する建築物として条例で定めたものを建築しようとする場合 (例: 寄宿舎や有料老人ホーム等)

- 建築物を改築し、または建築物の用途を変更して「3戸以上の住宅」または「人の居住の用に供する建築物」とする場合

- 開発行為または建築等行為の届出内容を変更する場合

都市機能誘導区域

居住誘導区域内に設定し、賑わいを生み、暮らしの質を高める生活利便性施設が集まる区域を形成します。



災害リスク(土砂災害) 災害リスク(洪水による浸水)



● ターミナルビルを中心とした半径200m圏内

● 施設周辺 (公共施設、医療機関、大規模小売店、連続する小売店)



【区域図】



【届出】 届出対象行為に着手する日の30日前までに町への届出が必要です。

対象施設(都市機能誘導施設)

- 西郷港ターミナルビル
● 公共施設(庁舎、図書館、文化施設、体育館、警察署、消防署)、銀行・郵便局
● 医療機関(病院/20床以上、診療所/0~19床) ※ 歯医者は除く
● 大規模小売店(売場面積1,000㎡以上)

対象行為

区域外で行う場合

- 開発行為
● 誘導施設を有する建築物の建築目的の開発行為を行おうとする場合

- 建築等行為
● 誘導施設を有する建築物を新築しようとする場合
● 建築物を改築し誘導施設を有する建築物とする場合
● 建築物の用途を変更し誘導施設を有する建築物とする場合

「開発行為」または「建築等行為」の届出内容を変更する場合

- 区域外で行う場合
● 休廃止
● 対象施設を休止または廃止しようとする行為

防災指針

災害リスクが高く、既に市街地が形成されているところでは、全てを居住誘導区域から除くことは現実的には困難です。

このため、居住誘導区域における災害リスクをできる限り回避、または低減させるため、必要な防災・減災対策を「防災指針」として定め、計画的に実施していきます。

土砂災害

- 特別警戒区域(レッド)には誘導しません
● 警戒区域(イエロー)には誘導しません
※ 但し、対策済みの箇所は誘導を許容します

津波被害

- 浸水深2m以上には誘導しません
※ 但し、2m未満には誘導を許容し、避難訓練など日頃から防災意識を高めます

洪水被害

- 想定し得る最大規模の降雨による浸水深2m以上には誘導しません
※ 但し、2m未満には誘導を許容し、宅地の嵩上げの推奨、八尾川支川区域の内水排除などの対策を講じます

【区域図】



【リスクの低減に向けた取り組み】

- 安全対策の必要性周知(居住誘導区域内)
● 避難場所設置/防災公園(居住誘導区域内)
● 避難路整備/道・橋 (居住誘導区域内: 特に港町・西町)
● 避難誘導看板設置(東町・中町・西町・港町)
● 防災訓練実施 (東町・中町・西町・港町・城北町)
● 八尾川支川区域の内水排除対策 (城北町周辺)

資料はホームページや役場支所などで閲覧できます

立地適正化計画の計画書は、役場や支所で閲覧していただけます。

また、役場のホームページでデータを公開していただけますので、さらにもっとご覧いただけます。計画書では、もっと大きな図を掲載しておりますので、詳細はお問い合わせください。



地域おこし協力隊を卒業しました

3年間お世話になりました。顔は覚えていただけでしょうか、柴田哲朗です。

長いようで終わってしまえばあっという間の三年間でした。協力隊として上手くやれたことも、やれなかったこともたくさんありましたが、隠岐に来て後悔したことは一度もありませんでした。最後の一年は合同会社サイハテとしても働き、大変ではありましたが充実していたと思います。

協力隊という肩書は今日で卒業いたしますが、これからは合同会社サイハテとして野一ともども関わらせていただきたいと思います。これからもよろしく願いいたします。



都万支所
地域振興係
柴田 哲朗 (しばた てつろう)

隠岐の島町の地域おこし協力隊として、地域活性化に向け、さまざまな面で活動していた5名が任期を終え、令和4年3月31日をもって、卒業しました。

卒業後は、皆さん隠岐の島町に定住し、それぞれの道で活動していきます。今後のご活躍をお祈りいたします。

2020年の10月より1年半の間、たいへんお世話になりました。生活のすべてが新しく、わからないことばかりのなかで、多くの方々に助けていただきました。縁あって原田に住まわせていただき、大家さんはじめご近所の方々に暮らしのあれこれを教えて頂き、とてもありがたかったです。にわとりを飼い始めてからは、町内の「にわとり仲間」と飼育の方法を話し合えたのも励みになりました。

今後も隠岐で長く暮らそうと思ひ、4月より隠岐ジオパーク推進機構で働くことになりました。これからも隠岐の自然を観察し、隠岐の魅力を内外に伝えていけたらと思います。どうぞよろしく願いいたします。



隠岐ユネスコ世界ジオパーク
推進協議会
宮城 司 (みやぎ つかさ)



隠岐水産高校
魅力化コーディネーター
川上 主税 (かわかみ ちから)

大阪から2020年1月に移住し、隠岐水産高校で魅力化コーディネーターとして勤務しておりました川上主税です。短い期間ではありましたが、とても充実し大きく成長することが出来た2年と3か月だと感じております。

17年前、友人と隠岐を訪れたきりで、転入に至るまでは一度も足を踏み入れていませんでした。右も左もわからぬままやってきた若造に、すべての方が親切丁寧に向き合ってください、ここまで楽しく過ごせたことを大変うれしく、そしてその優しさを今は誇りに思っております。

隠岐水産高校をはじめ、教育委員会、都万上里地区、隠岐太鼓保存会、いぐり凧保存会、あんき市場、隠岐アウトドア部、そのほか個別でお世話になった方々の温かいご支援に心から感謝申し上げます。

4月から住まいは変わらず、隠岐にいます。任務としての“地域おこし”は終了いたしました。これは単なる節目です。これからも「いっちょがみの川上」として、はたまた「チカパンマン」として、隠岐の今と未来のために“カワカミ”の“チカラ”を使っていこうと、僭越ながら考えております。

これからも仲良くしてやってください。では、またお会いしましょう。

新たに集落支援員になりました



今年度より、五箇地区に集落支援員が配置されます。集落支援員とは、その地域の实情に詳しく、集落対策の推進についてのノウハウ・知見を有した人材が集落への「目配り」として集落の巡回、状況把握等を実施する制度です。

高校を卒業し、神奈川県の高校で38年間勤務、42年ぶりに隠岐にUターンしてきました。帰ってから約5年間五箇郡地区の活動の手伝いを行っています。日頃は家庭菜園で野菜を作ったり時々魚釣りに行ったりしています。東京在住のころは関東一円の山歩きや秘湯巡りを楽しんでいました。これから山陰地方の温泉巡りをしたいと思っています。

高齢化と少子化が進む中で地域の活動が衰退しているように感じました。地域の活性化と絆づくりの手助けができればと思い応募しました。

農村環境改善センターの維持管理を含め地区内施設へのサポートや、それぞれの活動をつなぐ仕事ができないかと考えています。

いろいろな場所に顔を出しますので話を聞かせてください、どうかよろしく願いします。



五箇支所
地域振興係
藤田 顕利 (ふじた あきとし)



五箇支所
地域振興係
和田 達也 (わだ たつや)

3年間五箇地区で地域おこし協力隊として活動してきましたが、3月をもって卒業することになりました和田です。卒業までの3年間、あっという間に過ぎ、思い返せば周りの方々に支えられ充実した日々を送ることができました。

また、隠岐の島町の良さ、地域住民の暖かさに心惹かれ、家族で話し合い、隠岐の島町へ定住する決断をし、卒業後にゲストハウス（宿泊業）の開業を予定しておりましたが、コロナ感染状況などを考慮して延期することにしました。卒業後も開業の準備に力を入れていきたいと思っています。

2月に子供が一人加わり、4人家族となった和田家を今後ともよろしく願いいたします。

菅官房長官（当時）が「令和」という新元号を発表した時、私はレインボージェットの船内TVでその様子を眺めていました。地域おこし協力隊の採用面接を受けるためにやってきたその日に一つの時代が変わる様に直面し、何か運命じみたものを感じたのを昨日のこのように覚えております。

私は面接の場で「新時代の移住者のロールモデルになりたい」と宣言し、以後その発言に恥じぬよう、「私」が「隠岐」でしかできない活動」に多々取り組んで参りました。そしてこれからも、その方針は何一つ変わりません。

今後はボードゲームカフェCachette（カシエット）を拠点としながら、今までと変わらず島を盛り上げていければと思っております。

同じ思いの方も、そうでない方も、どうぞお店まで遊びにいらしてください。



地域振興課
定住推進係
野一 夢二 (のいち ゆめじ)

選挙執行体制の見直しについて検討を始めます。

隠岐の島町選挙管理委員会事務局（役場総務課内） Tel 2-2111

この度、隠岐の島町選挙管理委員会では、本町における選挙の執行体制に係る様々な課題を整理する中で、時代に即した新たな選挙執行体制を整えるため、現行の選挙執行体制の見直しを検討することといたしました。



▲5月13日に開催された選挙管理委員会の様子

町民の皆さまには、国政、地方選挙での積極的な投票参加に選挙管理委員会として感謝申し上げます。

さて、かねてより懸案事項でありました選挙執行体制の見直しについて、現在当委員会にて検討を進めております。その理由は、人口減少に伴う各地区人口の偏在化や交通事情の変化、期日前投票の普及等々によるものです。

なお、検討にあたっては町民の皆さまにご不便をおかけしないよう配慮してまいります。

今年度中に結論を出すこととなりますが、その節は格段のご理解とご協力をいただきますようよろしくお願い致します。

隠岐の島町選挙管理委員長
谷口 桂介



選挙管理委員会とは.....

選挙を公正かつ中立な立場で管理執行するため、町長から独立した機関として設置されています。町議会の議員および町長の選挙に関する事務を管理し、すべての選挙について投票票を行い、選挙人名簿の作成・管理を担当します。委員は4人で町議会議員による選挙で選ばれ、委員長は委員の中から互選で選ばれます。



1. 見直しの背景

■登録者数の減少

合併時の選挙人名簿登録者数は14,403人でしたが、令和4年3月1日では11,716人と約2,600人減少しています。

■投票区間の不均衡

投票区ごとの選挙人名簿登録者数を比較すると、最大で1,480人、最小で21人と大きな偏りが生じています。

■投票所の人員確保

各地域の高齢化・人口減少により、投票管理者・投票立会人の確保が難しくなっています。また、選挙事務に従事する役場職員についても、行財政改革による職員数の減少等により所要の人員配置が厳しい状況にあります。

■期日前投票の定着

近年は期日前投票が定着し利用者が増加傾向にあり、昨年の衆議院総選挙では投票者の約32%が期日前投票を利用しています。

■投票場所の環境

投票所施設の多くは地区の集会所を利用していますが、バリアフリーへの対応や駐車場の確保、コロナ禍におけるスペースの確保などの課題があります。

▼県内市町村における投票所数の状況（※令和3年10月現在の数値）

市町村名	投票所数	登録者数	市町村名	投票所数	登録者数
松江市	95	166,793	邑南町	21	8,859
出雲市	78	141,847	津和野町	29	6,216
浜田市	68	44,309	吉賀町	25	5,088
益田市	54	38,266	飯南町	17	4,059
安来市	31	31,870	美郷町	17	3,802
雲南市	38	31,615	川本町	12	2,726
大田市	31	28,689	西ノ島町	10	2,410
江津市	38	19,425	海士町	14	1,889
隠岐の島町	46	11,744	知夫村	6	549
奥出雲町	16	10,567			

※隠岐の島町は、松江市、出雲市、浜田市、益田市に次ぐ投票所数になっています。

2. 検討内容

- 投票区及び投票場所の見直し ●期日前投票の改善
- 選挙ポスター掲示場の見直し ●その他見直しに伴う支援対策など

3. 今後のスケジュール

夏頃を目途に見直し計画の素案を策定し、素案に対する町民の皆さまへの説明と意見聴取を行った後、令和5年4月の「島根県知事選挙及び島根県議会議員一般選挙」から、新たな体制により選挙を執行する予定としています。

Part 48

健康づくり通信



子宮頸がん予防ワクチン（HPVワクチン）予防接種について

子宮頸がんは、若い女性がかかりやすい!!

子宮頸がんは子宮の入口（頸部）にできるがんで、20歳代から増え始め、30～40歳代に多くなります。ほとんどがヒトパピローマウイルス（HPV）の感染が原因で生じ、5～8割以上の女性が生涯に1度は感染するといわれています。感染しても約9割の人は免疫力でウイルスを排除しますが、約1割の人で感染が持続し、数年～数十年かけて子宮頸がんを発症します。

子宮頸がんがんで苦しまないためにできることは、「HPVワクチンの接種」と「子宮頸がん検診の受診」の2つです

HPVの中には子宮頸がんをおこしやすい種類のものがあり、ワクチンはこのうち一部の感染を防ぐことができ、子宮頸がんの50～70%を防ぐことができます。また、がんになる手前の状態（前がん病変）が減るとともに、がんそのものを予防する効果があることも分かっています。

また、20歳になったら、子宮頸がんを早期発見するため、子宮頸がん検診を定期的に受けることも重要です。

HPVワクチンの積極的勧奨が再開されました
令和4年4月よりHPVワクチン定期接種の積極的勧奨が再開されました。併せて、令和4



6年度の3年間に限り、積極的勧奨差し控え期間（平成25年6月～令和4年3月末）に接種機会を逃した方への接種（キャッチアップ接種）も行います。

定期接種・キャッチアップ接種共に、令和4年度の対象者の方には、個別通知を行います。

対象者
【定期接種】
隠岐の島町に住所を有する、小学6年生～高校1年生の年齢相当の女子

年度ごとの定期接種対象者					
令和8年度	令和7年度	令和6年度		令和5年度	
中1	中1	高1	中1	高1	中1
平成26年4月1日～	平成25年4月1日～	平成24年4月1日～	平成23年4月1日～	平成22年4月1日～	平成21年4月1日～
平成25年4月2日～	平成24年4月2日～	平成23年4月2日～	平成22年4月2日～	平成21年4月2日～	平成20年4月2日～
平成24年4月1日～	平成23年4月1日～	平成22年4月1日～	平成21年4月1日～	平成20年4月1日～	平成19年4月1日～
平成23年4月2日～	平成22年4月2日～	平成21年4月2日～	平成20年4月2日～	平成19年4月2日～	平成18年4月2日～
平成22年4月1日～	平成21年4月1日～	平成20年4月1日～	平成19年4月1日～	平成18年4月1日～	平成17年4月1日～

【キャッチアップ接種】
令和4年度に、高校2年生の年齢相当～25歳までで、積極的勧奨差し控え期間に接種を行えなかった方で、接種を希望される女子
※今後、接種意向調査を行う予定です。

◆お問い合わせ先
役場保健福祉課 子育て世代包括支援係
電話 2-8577



～おいしく減塩を～

「新じゃがと新しょうがの炒め物」

<材料（2人前）>

- ・じゃがいも 2/3個 ・玉ねぎ 40g ・にんじん 20g ・いんげん 4本
- ・豚ロース 60g ・新しょうが 小1片
- ・油 小さじ1 ・ごま油 小さじ1/2 ・塩 少々 ・黒こしょう 少々

<作り方>

- ①しょうがはせん切り、豚肉は1cm幅に、人参、じゃがいもはマッチ棒程度の大きさに、玉ねぎは薄切りにする。
- ②フライパンに油を熱し、しょうが、豚肉、人参、じゃがいも、玉ねぎの順に歯ごたえが残る程度に炒める。
- ③最後にインゲンとごま油を加え、塩、こしょうで味を整える。

しょうがやごま油、黒こしょうの風味で塩分が少なくても美味しく感じられます。ごぼうのきんぴらなどにも生姜をいれて、しょうゆを控えてみませんか。ぜひお試しください。

～隠岐の島町健康づくり推進協議会食生活部会 担当：役場保健福祉課

ポーランド 波蘭新聞

Part 25



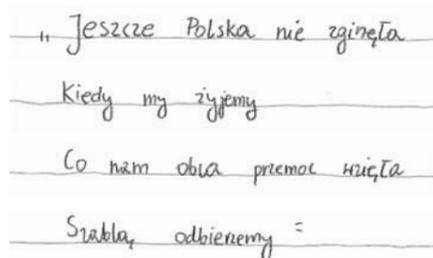
国際交流員
ラチンスカ・イザベラ

皆さん、国家のシンボルは何か、ご存じでしょうか？日本の場合、それは日の丸国旗や「君が代」であり、入学式から五輪に至るまでの数多くの場面で国のシンボルとして扱われています。ポーランドにも様々な国家のシンボルがありますが、今回は国歌について話したいと思います。

まずは、曲名のことを説明します。ポーランドの国歌は「ドンブロフスキのマズルカ」という歌です。「ドンブロフスキ」と「マズルカ」、双方はあまり馴染みのない言葉かもしれませんが、前者は歌詞に登場する歴史上の将軍の名前で、後者はポーランドの伝統的な民族舞踊の一種です。また、ポーランドの国歌はこのオフィシャルな曲名と別の「ポーランドは未だ滅びず」という名でも呼ばれています。

次に、国歌の由来についてです。「ドンブロフスキのマズルカ」は作曲者が不明な歌ですが、その歌詞はユゼフ・ヴィビツキ氏*によって1797年に作成されました。この1797年というのは、ポーランド人が隣国の侵略によって自分の独立した国を失ったばかりで、ナポレオン戦争のちょっと前の時代です。ナポレオン戦争（1799～1815）でフランスの仲間として戦うことを通して、ポーランドの独立を取り戻そうと、ポーランド人部隊は作られました。そして、「ドンブロフスキのマズルカ」はそもそもこの部隊の軍歌として作られました。

それでは、歌詞を見てみましょう。最初の4行は以下の通りです。



「ポーランドは、まだ滅亡してはいない
我々が活着ている限りは
いかなる外国の軍勢が強奪しようとも
我らは剣で奪い返す」（非公式訳、ウィキソース）

簡単に言いますと、必ず自由な国のために戦い、ポーランド人が活着ているかぎり、ポーランドはまだ失われていないという意味です。その続きも気合にあふれて、独立回復への希望を歌われています。19世紀にかけて、「ドンブロフスキのマズルカ」はどんどん人気を集めて、独立を回復したポーランドでは1927年から国歌としています。

ポーランドの国歌はこのような歌です。興味があれば、ぜひ聞いてみてください。

*ポーランドの政治家で詩人です。

図書館だより

隠岐の島町図書館
電話08512-2-2341 Fax08512-2-9198
●開館時間午前10時～午後6時 ●休館日(月曜日・第3日曜日)
※祝日が月曜と重なった場合は開館し、翌日は休館

CD『隠岐民謡』入りました

CD『隠岐民謡OKI TRADITIONAL MUSIC COLLECTION 2020』（島まつり実行委員会）が図書館に入りました。しげさ節全国大会の優勝者ら

による民謡16曲が収められ、隠岐しげさ節や相撲取り節、大漁ばやしなど、隠岐民謡をたっぷり楽しめます。またCDコーナーにはクラシックからポップス、子どもの歌まで幅広いCDを揃えています。その時々の特集など、新しい音楽に出会うチャンスかも？コーナーのCDは一人3点まで、一週間借りられます。



隠岐の島町教育委員会事務局
電話22206 (代表)

サッカーゴール修繕

令和4年3月23日に隠岐の島町立北小学校において島根県立隠岐水産高校に依頼し、修繕して頂いていたサッカーゴールの贈呈式を開催しました。

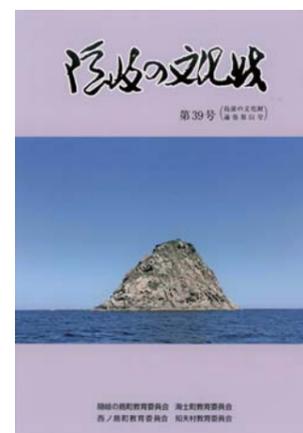
北小学校のサッカーゴールが錆などで腐食し、安全が確保できないため使用禁止としていました。旧大久小学校に現在使用していないサッカーゴールがあった為、北小学校に移設することとしました。隠岐水産高校海洋システム科エンジニアコース2年生8名の方を借りて新品同様に生まれ変わりました。錆落とし・塗装・ネットの修繕とその素晴らしい技能の集大成とも言えるサッカーゴールとなりました。



学校の児童に対して「一生懸命修繕したので大切に使用してください」と挨拶をもらい、その後、高校生8名と小学生19名でサッカー交流をしました。結果は2対1で小学生が勝利し、交流を深めることが出来ました。

『隠岐の文化財』最新号完成 隠岐の文化財を知る・親しむ

教育委員会では、隠岐の歴史や民俗、自然など、さまざまな分野の文化財について紹介する『隠岐の文化財』を島前の教育委員会と共に編集・発行しています。このたび、最新号の第39号が完成しました。身近な文化財に親しむきっかけにされてはいかがでしょうか。



『隠岐の文化財』販売価格
・第2号～第23号 1,000円
・第24号～第39号 1,200円
『隠岐の文化財』は、隠岐の島町図書館で閲覧できるほか、町内の書店や教育委員会などで購入できます。
■お問い合わせ先
教育委員会 社会教育課
電話 22126

児童生徒を表彰 隠岐の島町教育委員会表彰

令和3年度に文化的な活動やスポーツ活動で優秀な成績を収めた児童生徒を対象に表彰を行いました。

- 表彰者一覧(学校学年・表彰種別)
- 住田 千夏 (西郷小2年・卓球)
 - 宇野 昂聖 (西郷小4年・水泳)
 - 池田 大晴 (西郷小6年・柔道)
 - 山下 陽衣香 (有木小1年・書写)
 - 齋藤 萌香 (有木小2年・絵画)
 - 吉田 結羅 (有木小2年・絵画)
 - 池田 琥太郎 (五箇小5年・相撲)
 - 福浦 穂高 (五箇小5年・相撲)
 - 坂田 力也 (五箇小6年・相撲)
 - 安部 柑菜 (都万小4年・絵画)
 - 宇野 恵吾 (西郷中1年・水泳)
 - 福山 時央 (西郷中1年・水泳)
 - 渡邊 実紀 (西郷中1年・水泳)
 - 坂田 秀太 (西郷中2年・柔道)
 - 西藤 心彩 (西郷中2年・柔道)
 - 坂田 堅蔵 (西郷中3年・柔道)
 - 中居 研心 (西郷中3年・柔道)
 - 中田 泰輔 (西郷中3年・柔道)
 - 中前 元 (西郷中3年・柔道)
 - 村上 佳汰 (西郷南中2年・水泳)
 - 坂田 千代 (五箇中2年・絵画)
 - 坂田 千々 (五箇中2年・作文)
 - 田下 葵衣 (都万中1年・書写・絵画)
 - 安部 皆杜 (都万中2年・研究)
 - 大濱 成聖 (都万中3年・水泳)
- 隠岐柔友会低学年・隠岐アキレス・西郷中学校柔道部

Happy Birthday

6月 生まれのおともだち

1歳



なぎさ
高屋 風紗ちゃん (城北町)
これからも沢山遊んで
元気に育ってね!

1歳



いっしん
高井 唯心くん (下西)
にこここ 唯心 おめでとう☆

1歳



こいろ
木村 心彩ちゃん (栄町)
食べるのだいすき!
元気に大きくなってね★

2歳



かえでちゃん (城北町)
かえびょん大好き(^^)

2歳



せな
高宮 惺くん (栄町)
2歳の惺も笑顔いっぱい
ありますように♡

3歳



ほうげん
藤田 颯玄くん (栄町)
ひょうきんな颯玄♡
笑顔と元気をありがとう

7月生まれの1～3歳になるお子さんを募集しています!

「広報隠岐の島」に、お子さんの写真を掲載しませんか?

6月3日(金)
締切

対象者 : 町内在住で7月生まれ満1～3歳のお子さん
 応募方法 : 以下の項目を明記し、お子さんの写真を添えて、電子メール・郵送・直接持参のいずれかでお申し込みください。
 ①お子さんの氏名(ふりがな) ②年齢 ③性別 ④住所
 ⑤保護者氏名 ⑥電話番号 ⑦メッセージ(20字以内)
 メールで申し込みされる際は、件名に「広報隠岐の島〇月生まれのおともだち」等と記入して下さい。



■お申込み・お問い合わせ先
 役場総務課広報広聴係 電話 2-8572
 jouhou@town.okinoshima.shimane.jp

隠岐の島町
ホームページ
QRコード

隠岐の島町行事予定 6月

1日 水
2日 木
3日 金
4日 土
5日 日 玉若酢命神社御霊会風流(馬入れ 14:30～)
6日 月
7日 火
8日 水 年金相談 13:00～16:00(役場本庁301会議室)
9日 木 年金相談 9:00～11:30(役場本庁301会議室)
10日 金 納付金時間外窓口 17:15～19:00(役場本庁町民ホール入口)
11日 土
12日 日
13日 月
14日 火
15日 水
16日 木
17日 金
18日 土
19日 日 第15回隠岐の島ウルトラマラソン 食育の日
20日 月
21日 火
22日 水
23日 木
24日 金
25日 土
26日 日 マイナンバーカード休日窓口 9:00～17:00(役場町民課)
27日 月
28日 火
29日 水
30日 木 納付金時間外窓口 17:15～19:00(役場本庁町民ホール入口)

*上記の催しは、新型コロナウイルス感染症の発生状況によっては変更となる場合があります。



人口と世帯数

令和4年5月1日現在
 ()は先月との比較

人口	13,655(+84)人
男	6,669(+67)人
女	6,986(+17)人
世帯数	7,078(+78)世帯

15歳未満人口 1,534人 《11.2%》
 65歳以上人口 5,645人 《41.3%》
 ○増 転入 141 出生 2 その他 0
 ○減 転出 41 死亡 18 その他 0

▼5月も後半となり、梅雨入りの時期となりました。ニュースでは、梅雨前線が早めに日本列島に北上すると予想され、今年の梅雨入りと梅雨明けは全国的に早くなる可能性があると見られています。▼私は雨の日が苦手です。湿気っぽくて、空がどんよりしている、気持ちまで引つ張られてしまい、一日憂鬱な気分になります。少しでも早く夏の青空が見れることを心待ちに、今年もまた梅雨を乗り切りたいと思います。

(H・K)

(J・K)

編集後記

▼今年は3年ぶりに規制のないGWとなりました。皆さんはいかがお過ごしだったでしょうか。私はいつもと変わらない毎日でしたが、休日に特にすることもなく、コロナ禍するのも時間を始めようと思ったGWになりました。▼とはいえ、何かしたいことがあるわけでもなく、新たな趣味を見つけるところからのスタートにはなりませんが、周りを見渡して、気楽にできることにチャレンジしてみたいと思います。